

6年生保護者のみなさまへ

刈谷市立亀城小学校長
小 川 明 宏

全国学力・学習状況調査の調査結果について

本年、4月18日（木）に実施しました「全国学力・学習状況調査」の調査結果が文部科学省から届きましたので、下記のとおり調査結果の取り扱いに関する方針と本校の概要をお知らせします。また、お子様の結果につきましても、個人票をお渡ししますのでご覧ください。

記

1 調査結果の取り扱いに関する方針

文部科学省および刈谷市教育委員会は、結果の公表について、「本調査により測定できるのは学力の特定の一部であること、学校における教育活動の一側面であることなどを踏まえるとともに、序列化や過度な競争が生じないなど教育上の効果や影響等に十分配慮することが重要である」という方針をとっています。本校もその方針を受けて、亀城小学校の傾向を国・県の状況を踏まえて分析し、改善すべき点の把握に努めていく目的で調査結果を取り扱います。なお、本調査結果は本校のホームページに掲載します。

2 本校の概要

国 語	・全体的によく定着しており、満足できる状況である。 ・学習指導要領の内容で示す「情報の扱い方に関する事項」「我が国の言語文化に関する事項」において、十分満足できる状況である。「言葉の特徴や使い方に関する事項」「書くこと」「読むこと」において、全国平均に達しており満足できる状況である。 ・物語の人物像や全体像を想像したり、表現の効果を考えたりしながら、自分の考えをまとめる力がよく定着していた。 ・今後は、学年別配当表に示されている漢字を文の中で正しく使う力や、目的や意図に応じて、資料を分類したり関係づけたりし、自分の考えが伝わるように工夫して表現できる力を伸ばしていきたい。
算 数	・全体的に大変よく定着しており、十分満足できる状況である。 ・学習指導要領の領域で示す「数と計算」「図形」「変化と関係」「データの活用」の4領域において、十分満足できる状況である。 ・小数の除法計算をしたり、円グラフの特徴を理解して割合を読み取ったりする力が、大変よく定着していた。 ・今後は、示された情報から基準となる数値や比較する数値を読み取って自分の考えを説明したり、身に付いている知識・技能を場面や目的に応じて日常生活に生かしたりする力を伸ばしていきたい。
児童質問紙	・就寝・起床時刻に留意し、規則正しい生活を送ろうとしている児童が多い。 ・「先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれている」と考えている児童が多い。 ・学習の中でタブレットなどの ICT 機器を使用することに関して、すぐに調べられる利便性や、楽しみながら学習を進められるよさを感じている児童が多い。 ・「人の役に立つ人間になりたい」「人が困っているとき進んで助ける」と考えている児童が多い。 ・「地域や社会をよくするために何かしてみたい」と考えている児童が多いが、放課後や週末の過ごし方を分析すると、地域の活動に参加している児童は少ない。地域行事を紹介したり、自分を取り巻く社会に関心をもつように働きかけたい。 ・家庭学習において、自分で計画を立てて勉強をしている児童がやや少なく、時間も短い傾向にあるので、学び方を示して自分でさらに学びたいと考えることができるよう支援したい。

【個人票の見方等につきまして質問がありましたら、担任までご相談ください。】